

(別紙1)

市民意見の募集（パブリック・コメント）の内容について

1 意見の概要について

有料指定袋制についての考え方	意見書数	意見件数
肯定的な意見	359通	802件
否定的な意見	301通	1,025件
分類できない意見	72通	221件
その他	31通	55件
合計	763通	2,103件

2 意見の主な内容について

(1) 肯定的な意見で多かったもの

順位	意見内容	意見数
1	不法投棄への危惧があり対策が必要	58件
2	指定袋の価格を安くして欲しい	57件
3	不適正排出への危惧があり対策が必要	37件
4	事業者責任も追及すべきである	26件
4	有料指定袋導入についての啓発が必要	26件
6	市民のリサイクル機会を拡大してほしい	19件
7	意識改革やごみの出し方などの普及啓発が必要	17件
8	袋の色を黄色にして欲しい	14件
9	有料化すればごみは減る	13件
9	集合住宅対策が必要	13件
9	市収集の分別を徹底すべき	13件

(2) 否定的な意見で多かったもの

順位	意見内容	意見数
1	有料化の前に分別・リサイクルを徹底すべき	157件
2	市民ではなく事業者責任に負担を求めるべき	85件
3	不法投棄が増加するから反対である	79件
4	有料化によるごみの減量効果に疑問を感じる	70件
5	有料化の前に市民の意識改革を図るべき	64件
6	有料化は税金の二重取りである	57件
7	指定袋の価格が高い	46件
8	有料化の前に市民のリサイクル機会の拡大を図るべき	17件
9	低所得者の負担が大きい	11件
9	高齢者の負担が大きい	11件
9	ボランティア清掃が停滞する	11件

3 意見数内訳および主な意見の内容

(1) 『有料化全般』に関する意見：720件

有料化を推進すべきとするご意見：308件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・有料化に基本的に賛成。・有料化に異論なし，導入すべき。・温暖化防止対策としても有効な手段であるためよいと思う。・子供や孫のために今できることはすぐに始めるべき。・ごみの発生抑制のためには，有料化にすることが必要。・ごみ減量に対する市民の関心が高まる観点から賛成である。・他都市と比べて遅いぐらいだ。・現状では有料化はやむを得ない。・有料化はごみ問題を考えるいい機会であり仕方ない。・事業者に対するごみ減量のためにも家庭ごみの対策必要であり妥当。・環境に対する意識が高まる，不公平さがなくなるから賛成。・一般市民が環境に意識を持つようにはなかなかならず，有料化は現状を打開する方策と思う。・有料化により，ものを買う時に捨てる時のことを考えれば減量につながる。・欧州をはじめ，海外でも当たり前のこと。・有料化は賛成するが，ただ単に京都市の財政が赤字だからというのなら賛成しない。・今まで何気なく出していたごみ袋について考えさせられるきっかけになった。50円は少々負担に感じるがやむを得ない。・必要と思うが，ただし行政の自助努力も必要。・現状の尻拭いを次世代に引き継がせないため痛みを共有すべき。・地球温暖化を防ぐ循環型社会に向けた取組を京都から発信する必要がある。・意識の低い人に対してはごみ袋有料のお灸を据えるのもよいと思う。・人の意識の変化は非常に大きな要素，そのための有料袋の導入も仕方ないと思う。

有料化することに反対を表明されているご意見：217件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・有料化反対。・ごみ減量は必要だが，有料化は反対。・有料化は最終的な手段であり現状では反対。・有料化は安易な考えであり，有料化以外の方法を採用すべき。・有料化せずにごみ問題に向き合っている自治体に学んでほしい。・ごみ袋にお金をかけるなんてとんでもない。・リサイクル・ごみ減量への意識定着ができていないなかでは時期尚早。・子供の教育費もかかるのにこれ以上負担増は許せない。・長期的に見れば有料化は望ましいと思うが，市民一人一人の意識改革なしに性急にことを進めているのは反対。・経済的負担を押し付けてごみ減量する考えがおかしい。・ごみを多く出す人は悪いという施策は得策でない。・庶民に次々と負担を求める政策はやめにしてほしい。

- ・有料化はあまりにも安易な提案ではないか。日程を遅らせてでも他都市の事例など検討し京都ならではの提案をしてもらいたい。

拡大生産者責任・事業者責任について：122件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化と同時に，簡易包装の推進を進めるべき。 ・制度導入とともに，無用なチラシ等はやめさせるべき。 ・市民の負担より，企業負担を増やすべき。 ・市民はごみを買わされており，モノを供給する側が対策を考えないとごみは減らない。 ・デポジット制も含めて生産者責任を考えるべき。 ・販売店にトレー回収BOX設置を義務付けるべき。 ・過剰包装による，ごみの多いファーストフード店などを指導するべき。 ・拡大生産者責任を求めるのは重要だが，一自治体では限界がある。国での取組を待っていたのでは何もできない。 ・ごみの発生源は企業である。 ・スーパー等でレジ袋を一切渡さないようにすること。 ・ごみ減量も環境問題への取組にも反対ではないが，それをみんな市民の側で解決しようとするのはおかしい。 ・粗品として青い袋をいつまでも出すのをやめてほしい。 ・コンビニなどで購入するものは常にプラスチックのごみとなる。

ごみ処理業務のあり方について：59件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理は当然税金で処理するべき。 ・ごみの有料化は本来の行政責務を放棄し，市民の負担を増やすもの。 ・ごみは生活すれば必ず出るものであり，受益者負担はなじまない。 ・有料化は実質の増税であり，税の二重負担となる。 ・高松市で有料化を経験したが，一律不平等にごみ税をおしつけるもの。 ・ごみ処理は本来市税で推進すべき事業と考える。

有料化の手法について（従量制以外について）：14件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化は理解できるが，一定の枚数を全世帯に配布し，それを超える分を有料化する方法も検討すべき。 ・有料化はわかるが，指定袋でなく，透明な袋にシールを貼る方法はどうか。 ・ごみ袋を有料化するのでなく，1人当たりの徴収額を決めて事前徴収したらどうか。 ・指定袋にせずに，市販のごみ袋の金額に消費税のように上乘せして徴収してはどうか。

(2) 袋の規格(価格・大きさ)について：212件

価格設定について：154件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・ある程度負担感がなければ、ごみ減量の意識が芽生えないため妥当。・月平均400円くらいなら許容範囲。ごみ減量を計れば200円くらいにできると思う。・有料化は当然であり、もっと高くても良いのでは。・家庭ごみと資源ごみで、価格差を設けたのは大変よい。・もう少し安く設定してほしい。・少し高いと思うが、これを機にごみの減量化・分別へと向かえばと思う。・50円/枚は高すぎるような気がする。・せめて40円/枚にならないか。・価格を下げないと不法投棄増える。・袋が高すぎると増税されたという意識になる。・45円/20円～25円/枚としてはどうか。・年金生活者には負担が大きい。・市民生活を無視したもの。・1円/1円として45円/45円とすべき。・制度導入徹底のため最初は価格を低くすることも考えてはどうか。・なぜ1リットル1円を基本とするのか、また資源ごみ用袋の価格を定期収集ごみ用袋の2分の1とするのか説明がない・原価を抑えて収入を確保し、ごみ減量のために還元してほしい。・100枚単位で購入時には値引きなどを考えてほしい。

袋の種類等について：25件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・もう少し小さいサイズをつかってほしい。・資源ごみにも小さなサイズを用意してほしい。・有料化はやむを得ないが、ごみ量の少ない単身世帯などに見合った容量のごみ袋を追加で設けてほしい。・もう少し大きなサイズをつかってほしい。・20リットルも作ってほしい。・レジ袋型は使いやすいと思う。・半透明ではプライバシー上問題あると思う。・プライバシー保護を考えた色や素材を考えてほしい。・指定袋にごみに関わる情報(ごみ処理費用・収入用途・異物混入の情報・ごみ減量効果等)を印刷する。・袋の中身が見えても入れる人は入れるのでは。また、作業員が逐一中身をチェックしないのなら半透明にする意味はない。

カラス・猫等対策について：33件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・有料化に伴い、カラス対策として黄色い袋を採用してほしい。・黄色にしても猫被害があるので中途半端に考えるよりはネット購入補助にしてほしい。・カプサイシン入りの袋を作ってはどうか。

- ・カラスや猫対策のためごみの集積小屋をつくって、町内で当番制で管理する。
- ・有料化されれば袋に詰め込むため破れやすくなりカラスや猫の被害が大きくなる。
- ・カラスや猫が簡単に破れないものを採用してほしい。

(3) ごみ減量とリサイクルに関する意見：383件

ごみの減量効果について：126件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化すれば、ごみを減らさなければと思うからごみは減量する。 ・ごみ袋の値段にもよるが、有料化はごみ減量に効果がある。 ・有料化により、ごみをまとめて出すように心がけるようになるだろう。 ・家庭から出るごみを減らす一つの方法になると思う。 ・ごみ袋が高くなると、みんながごみを減らさなければという気持ちになるのでは。 ・有料指定袋制にあまりよくない反応を示す人が多くいるが、袋を使わずに済ませたいからごみ減量意識が強まるのでは。 ・効果については実施したうえで、さらなる改善すればよい。 ・有料化が直接ごみ減量につながるとは考えにくい。 ・有料化しても出るごみは出る。 ・有料化しても市民の意識は変わらないのではないか。 ・お金を払えば、いくらごみを出してもよいという考えになる。 ・有料化は対処療法であり、ごみ減量という問題解決にはつながらない。 ・ごみを減らすというのは賛成だが有料化が効果的とは思えない。 ・我が家ではごみを最小限にしているので、有料化になってもこれ以上減ることはない。 ・生活のスタイルは20年～30年かけて形作るもの。ごみ袋有料化がライフスタイル見直しの外的圧力となるか非常に疑問。 ・有料化により一旦はごみ減量となるが、すぐに元にもどる。 ・再利用していたレジ袋がごみとなるため、しばらくすれば逆にごみが増えることになる。

分別・リサイクルに関することについて：257件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化は進めるべきであり分別も大切ですが、特に高齢者にはあまり細かい分別は大変。 ・有料化すれば分別が進む。 ・分別作業にボランティアを募ってほしい。 ・有料化よりも分別を徹底すべき。 ・パッカー車にまとめて放り込む、缶・びん・ペットボトル三種混合収集をやめて分別を細かくすべき。 ・焼却に頼らず、有料化せずにごみ減量している他都市（名古屋・横浜）の例を参考にもっと分別を進めるべき。 ・いきなり有料化する前にまず分別を徹底してはどうか。 ・分別に慣れると生活スタイルを考えるなど環境問題と向き合うようになる、お金はかかるが将来の社会を考えると必要。

- ・資源ごみはごみではない。
- ・分別品目を増やすことで，市民のごみに対する意識を変える。
- ・有料化する前に分別する意識を持ってもらうべき。
- ・資源ごみをパッカー車にまとめて収集するのは市民の意識を低下させている。
- ・フリーマーケットの機会を増やすべき。
- ・フリーマーケットを区役所等でも行ってほしい
- ・トレー，牛乳パック，電池等の回収拠点をもっと増やすべき。
- ・生ごみ処理機購入補助をしてほしい。
- ・リサイクルできる資源ごみをいつでも持ち込めるセンターをつくってほしい。
- ・有料化と同時にプラ分別を全市拡大すべき。
- ・コンポスト容器を無料又は格安で供与してほしい。
- ・資源ごみ用のコンテナを設置すればごみ袋は要らない。
- ・コミュニティ回収をもっと広げるべき。
- ・学校などを活用して，缶やびん，紙パックなどを集めてほしい。また，つきに1回は学校でリサイクルバザーをしてほしい。
- ・小学校等にアルミ缶の集積所をつくり，売ったお金を還元する制度をつくれればどうか。
- ・生ごみ処理機の助成を初めとした施策を制度導入と同時に又は事前にスタートすべき。
- ・業者収集も分別を徹底すべき。
- ・市場原理で処理できる資源ごみについては民間業者に任せては。
- ・分別回収が進むための有料化であってほしい。
- ・資源ごみは業者に売ればお金になるので，資源ごみを有料にするのはおかしい。
- ・資源ごみを有料とすることには大いに疑問がある。
- ・指定袋はリサイクルできない一般ごみ用だけにして，できるだけ分別しなければという意識を定着させるべき。

(4) 不法投棄・不適正排出について：231件

不法投棄：175件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化の趣旨は理解でき導入には前向きだが，大型ごみや家電リサイクル法と同様に有料化すれば不法投棄が増えるので心配。 ・市の方針は進めるべきだが，公園，駅，観光地，スーパーやコンビニ等への不法投棄が増える。 ・ポイ捨てが増えると思う。 ・業者収集している場所にごみが持ち込まれる。 ・ポイ捨てをする人がいるのでは。 ・観光都市京都が台無しとなる。 ・不法投棄が増え，カラスも増える。 ・罰則強化や監視役をつくるなど対策が必要。 ・罰則強化及び民間を活用し監視員制度を設けるべき。 ・ボランティア，地域活動，学校の子供たち等が不法投棄パトロールを日常的に行うと良いと思う。

- ・制度導入 1 ヶ月前から警察と連携して取り締まるべき。
- ・正直者が損をするのはいけないと思う。
- ・市民に依存する対策でなく、市のしっかりとした対策が必要。
- ・不法投棄の件数等をしっかりと公表すべき。
- ・不法投棄のために有料化による収入を使うのはおかしい。
- ・「不法投棄対策に取り組む」とは、有料化すれば不法投棄が増えるということか。
- ・高額指定袋で規則どおりに出す市民にとって、不法投棄ごみを市民から集めた金で回収されることには全く賛成できない。

不適正排出：56件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化は時代の流れだが、指定袋を使わないルール違反のごみが多く出ると思う。 ・基本方針趣旨は理解できるが、車や自転車で指定袋を使わないごみを置いていく人がいると思う。 ・住んでいる地域ではルールを守らない人が多く困っている。 ・ルール違反者に罰則を設けるべき。 ・指定袋に排出者の名前を書くようにすればよい。 ・定期的なパトロールを実施すべき。 ・正直者が損をするのはいけないと思う。 ・指定袋以外の袋で出されたごみは絶対収集せず、その地域の人が解決するよう指導を徹底してほしい。 ・市民に依存する対策でなく、市のしっかりとした対策が必要。 ・各戸収集にすべき。また、定点収集の場合は当番制で監視するようにするのか。

(5) ごみ処理サービスと弱者対策について：92件

市民サービス向上について：20件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化されるならば各戸収集実施すべき。 ・高齢者も多くなっており、狭い路地も含めた各戸収集をすべき。 ・有料化になれば、今までのように収集後のごみの散らばりを放っておくことはできないと思う。 ・民営化も視野に入れ、もっと丁寧な収集作業を心がけるべき。 ・ごみ収集の時間を守ってほしい。

ボランティア活動等への対応策について：30件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動には無料でごみ袋を配布すべき。 ・ボランティア袋の事前配布は必要。 ・ボランティア袋は不正使用されないような交付の仕方を考える必要あると思う。 ・有料化されれば自主的に回収している街路樹の葉などのごみが放置されるのではと心配。 ・有料になれば家の前の掃除をすることがいやになるのではと心配。 ・木を植え、緑地化を進める政策に反するのではないか。

- ・落ち葉の回収は家庭ごみの日とは別に取りに来てもらうことはできないか。
- ・ごみ集積場の散乱ごみは近所の方が善意で片付けている現状がある。
- ・町内ごとに一定の清掃費用を渡してもいいのでは。

社会的弱者対策について：42件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化すべき時代と思うが、低所得者には負担大きすぎるため価格は慎重に考えてほしい。 ・有料化はお金持ちにとっては痛くも痒くもないが、低所得者にとっては厳しい。 ・年金生活にも同じ負担となるのは不公平。 ・要介護者のおむつ対策も考えてほしい。 ・オムツをはじめ多くのごみが出る子育て世帯に配慮してほしい。少子化を防ぐのならその点への配慮が必要と思う。 ・紙おむつを使用しているお年寄り・障害者・赤ちゃんのいる世帯はごみが減らせない事情がある。 ・少子高齢化に向けたサービスのあり方を検討すべき。

(6) ごみ出しルールと普及啓発について：185件

有料指定袋制導入に際してのごみ出しルールについて：26件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・無料でもらえるレジ袋は、生ごみを入れるためなどの子袋として使えるようにしてほしい。 ・レジ袋をごみ袋として再利用できなくなるのは残念。 ・粗品でもらった袋がかなりの枚数あり、制度導入後の活用方法はないか。 ・現在あるごみ袋を何らかの形で有効活用してほしい。 ・猶予期間を定めて、手持のごみ袋の利用ができるようにしては。 ・レジ袋を有料化して意識改革を行ってもいいのではないか。 ・資源ごみについては今までの推奨袋を使えるようにしてほしい。 ・プライバシー保護を考えた色や素材を考えてほしい。

普及啓発について：159件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・制度導入について、早い時期から十分にPRすべき。 ・必要性は大方の市民が理解しているが、有料化には抵抗を感じるため各地域での説明会開催などをすべき。 ・ルールの浸透のために強固な指示、指導が必要。 ・市民にきめ細かい説明をすべき。 ・有料化の必要性、価格の根拠を市民に説明すれば、主婦層はすぐ適応すると思う。 ・こんな大事なことは市民しんぶんの表紙に大きく書くべき。 ・ごみ減量が目的なら、みんなに分かるようにするべき。 ・高齢化が進んでおり、制度が理解されないおそれがあるため、対応策を考えるべき。

- ・実施までに分別の訓練をしてもらわないと，とても減量にはつながらないと思う。
- ・異物混入を防ぐため，分別収集について市民の協力が得られるよう，徹底したPRをすべき。
- ・分別の仕方を，処理方法まで明らかにして市民に周知徹底し，市の姿勢を示すことが重要。
- ・現行のパンフレットはわかりにくい。
- ・市民が納得する論議を有料化よりも先にすべきである。
- ・他都市の事例を学びごみ問題の重要性を訴えるべき。
- ・ごみ減量のため徹底した情報公開が必要。
- ・ショックを与えるのではなく，恒常的な取組をすべき。
- ・安易にお金を取ることによって人の意識を変えるのではなく，もっと市民に訴える啓発をしてほしい。
- ・これまでの啓蒙が不十分であり，市民の環境意識が低いのは当然である。
- ・ごみの減量には，市の職員と市民の対話による学習が必要。
- ・収集時の安全性確保が目的であれば，有料指定袋制でなく，PRによってすべき。
- ・環境問題であり，経済的な問題から入るのはおかしい。
- ・京都市のごみ処理方法はほとんど知らないのので，市広報で取り上げてほしい。
- ・ごみ処理施設・能力等を市民に説明すべき。
- ・ホームページを見る環境のない人にも周知が行き渡るようにすべき。
- ・ごみの現状を市民が考え，自分にできることは何かを話し合う制度を設けてほしい。
- ・市役所としての取組，職員が生活者として取り組んでいることを例示してほしい。
- ・物を大事に最後まで使う精神が大事であることをマスコミや行政がもっと啓蒙すべき。
- ・ごみの収集作業は大変な仕事であり，その苦勞が見えないので，収集作業員と一般市民とが身近に話し合う会合の場を作れば良いと思う。
- ・ごみ減量のための具体的な取組について，市民のみならず企業にも啓蒙してほしい。

(7) その他：280件

収入用途について：28件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化の財源を透明化すること。 ・市民しんぶん等で収入と用途を明確にすべき。 ・収入の用途が曖昧である。 ・収入の用途について決まってもいないことを言うのは市民に賛成意見を持たすためと受け取れる。 ・中間マージン，収入額，市民への還元策を明示すべき。 ・用途をもっと具体的に分かるよう示してほしい。 ・自分らの収入にしないように。 ・環境問題に取り組んでいる組織・団体に助成金をばら撒くのは大反対。「ごみ」のみに使ってほしい。

- ・有料化しての各種補助・支援活動はやめるべき。環境局の肥大化と不透明な仕事が増えるだけ。
- ・市は市民に何をしてくれるのか。今まで税金でまかかってきたごみ処理費用はどこへ行くのか。

集合住宅対策について：21件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・現在コンテナ収集だがどのように対応されるのか。 ・管理会社に義務を課すなどの対策を取ってほしい。 ・コンテナを採用し市のごみ収集効率化に協力している，コンテナ方式をやめるしかないのでは。 ・マンションなど業者が収集するごみもきっちり把握すること。 ・マンションごみを収集する業者への指導が必要。 ・集合住宅でのごみ収集について，どのような将来像を描いているのか不明である。 ・学生への指導を徹底すべき。 ・下宿している人には家主が責任を持って教えてあげてほしい。 ・学生マンションの管理人に，学生に対し厳しくマナーを守る指導をするように言ってほしい。

市政全般について：46件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・市職員の給与・手当でも減らすべき。 ・市がもう少し財政を切り詰め無駄な人員を削減し，市民に努力のあとを見せるのが先決。 ・公務員の給料を減らして，その分を生ごみ処理機購入補助に当てればよい。 ・税金の無駄遣いをなくすことが先決。 ・高速道路をつくらなければ有料化しなくていいのではないか。 ・無駄な公共事業をやめ市民生活に必要なところに使ってほしい。 ・行政の中身を改革したあとに市民に負担を求めるべき。 ・税金をどのように使っているのか，どのように切り詰めてやっているのかを市民に情報公開してほしい。 ・まち美化事務所を再編成し事務所を減らしてほしい。クリーンセンターも減らしてほしい。 ・ごみ事業の収支を明確にし，非効率な部分は民営化も含めて合理化を行うこと。

その他：185件

市の基本方針について：29件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・普段からごみ減量を心がけており，大量にごみを出す人に対して不公平感があった。 ・一般家庭ではごみ量に差がでず，負担の公平化が図れるとは思えない。 ・費用負担の公平化は屁理屈にすぎない。 ・ごみ処理の費用負担の公平化を図るとのことだが，不公平だという声を今

まで聞いたことがない。

- ・お試し袋の配布は不要，最初から有料ではじめるべき。
- ・お試し袋はケチらずに100枚くらいお願いしたい。
- ・有料袋を一度各家庭に無料配布してはどうか。
- ・ごみ袋はどこで，どのように購入するのか。また枚数制限があるのか。
- ・納入業者，販売業者への手数料を公開すべき。
- ・ごみ袋の業者を1社にすることに反対。数社にすべき。
- ・指定ごみ袋を作るところが独占企業になる。
- ・有料指定袋制は新たな利権を生み出す。
- ・指定袋制を導入するのは利権ができる，市政改革に逆行する。
- ・指定袋制導入により，特定の業者を擁護するのか。
- ・袋製造業者の談合入札は厳しくチェックしてほしい。
- ・コンビニ・スーパーで購入できるとあるが，正しいルートで正しく販売できるのかも疑わしい。
- ・有料化ありきに疑問。
- ・2ヶ月で最終方針を決めるのは横暴。
- ・有料指定袋制導入ありきで話が始まっているのでは。他の選択肢も提示されるべき。
- ・有料指定袋制導入を前提に意見を求めている。市政について市民がどんどん参加する方法をもっとよく考える必要あり。

有料指定袋制導入への提案やその他提案：24件

主な意見の内容

- ・制度定着のために地区でごみ減量の委員を委嘱する。
- ・ドイツのような仕組み必要。
- ・安くて性能の良いごみ処理機を開発すべき。
- ・選挙の投票に行った人に無料で袋を配布したら投票率があがる。
- ・まちの美化活動を地域住民と協議して促進してほしい。
- ・まじめに有料指定袋を買っている人には何らかの行政上のメリットを設けてはどうか。
- ・ごみ減量が目的であれば，目的達成されたら無料に戻すべき。
- ・集積所を町内2～3箇所にして作業時間を早め，作業員にチラシなどを配布させるようにしてはどうか。
- ・民間委託すれば経費削減となるのでは，労組を説得するのは困難かもしれないがそこまでしないと市民は納得しない。
- ・環境問題に真摯に向き合っている団体から意見を聞くべき。
- ・地域の活動により，よりよいごみ減量につなげたい。
- ・スーパーのマイバッグ持参ポイント制と提携して，ポイントがたまれば有料袋と引き換えるようにしたらお互いにベターでは。
- ・50円の袋をまとめて買ったなら安くなるようにするなどしてほしい。
- ・資源ごみを洗う水道代替わりに，袋を何枚か支給すること。
- ・袋製造業者と行政の癒着が考えられるため，袋の金額を消費税のように徴収してはどうか。
- ・袋を買ってくれる人たちに何らかのメリットを用意する方がいいと思う。
- ・ごみ袋を有料化するのではなく，1人当たりの徴収額を決めて事前徴収したらどうか。
- ・空き缶の抜き取りには配慮してほしい。

業者収集について：3件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・我が家は業者収集。このような場合でも指定袋を使わないといけないのか。・リサイクル・ごみ減量が目的なら，現在業者収集で何でも持って行ってもらっている家庭にもチェックを入れるべき。

「パブリック・コメント」・「意見交換会」の持ち方について：30件

意見の概要
<ul style="list-style-type: none">・全学区での意見交換会開催は大変素晴らしいことだと思う。私も参加したが分かりやすい説明でよく理解できた。・パブコメの募集期間・提出締切日が意見交換会とリンクしておらず問題がある。・パブコメの締切りが11月2日というのも...（早すぎるのでは？）・意見交換会の期間が短く，回数も少ない。・意見交換会の日程を再度市民にはっきり分かるようにPRしてほしい。・意見交換会の参加者が少ない，パンフレットを全戸配布するくらいしてほしい。・市民から意見を聞いた実績作りだけで終わらないでほしい。・資料の提示が少ない，賛成・反対両方の立場が納得できるものが必要。・検討するといったことに対しては誠意をもって対応してほしい。・市議会で決められることについて，どういう目的で市民の意見を聞くのか，私は必要ないと思う。・町内会長や役員のみを対象とする説明では納得できない。・意見交換会に参加して，現状のごみ問題を痛感した。・意見交換会では，ある団体のグループと思われる方々が反対意見をすごい勢いで述べ，市にも回答させず一般市民が到底意見を述べる雰囲気ではなかった。・意見交換会に参加したが，何か文句を言いたい人ばかりで聞いていて忍びがたい思いをした。・何かを言いたくて交換会に足を運んだであろう人の意見を「時間がない」「まだ何かあれば紙に」などと片付けるのはどうか。・意見交換会に参加したが，すべて強烈な反対意見。うなずける部分もあるがあれでは対話にならない。ここはある政党か反対集団の集まりなのかと錯覚した。

事業系ごみについて：11件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・事業系ごみを減らす施策が市民に見えない。・事業系ごみの減量にも取り組むべき。・家庭ごみより多い事業系ごみの対策が先決。・事業系ごみの方が多いのだから家庭ごみの負担をさせるのはおかしい。・事業系ごみの削減につながる施策を先に講じるべき。・一般家庭以外（自営業・団体・会社）のごみにつき対策を講じてから一般家庭に下ろしてほしい。・事業系ごみはすでに有料化されているが，この更なる減量を推進すべき。

温暖化対策について：5件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・何でも行政に、の時代ではない。特に温暖化防止は市民自らできることはやることが必要。・ごみ有料化と地球温暖化をすりかえないでほしい。・地球温暖化問題を考えるならば、排ガス規制をすべき。・指定袋の流通のためにどれだけのエネルギー（ガソリン）が必要か考えなければならない。

市の職員教育等：6件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・収集員の指導にも力をいれるべき。・有料化に伴い環境局への目が厳しくなるのは必至なので、委託業者も含め襟をただす必要あり。・ごみ収集車の乱暴運転の現状が目立つが、いつ改善するのか。・ごみ収集をする作業員への教育も徹底し、市民とごみ問題に取り組み、誇り高く仕事ができるようにすべき。・以前、市職員がレジ袋を断ることを徹底することにしたとのニュースを聞いたが、今も続いているのか。違反者は出ていないのか。

その他：79件

主な意見の内容
<ul style="list-style-type: none">・無駄なものを買わない意識が大切。・何でも行政に頼る時代ではない。ダイオキシン・アスベストなど環境を守るには大変なお金がかかる。・私たちもなるべくごみを出さない生活を心がけたい。・市民の気持ちを考え、市民のためになるよう希望する。・一般市民の公共性・公德心の欠如を嘆くことしきりである。レジ袋などをたくさんもらっていく人もいる。・ごみ減量を心がけることの大切さを再確認した。・今回の問題提起で日ごろからごみ問題減量について真剣に考えるようになった。・残念ながら手付かず食品は多くあるしカラス被害の原因となっている。・確かにごみ減量には積極的になれると思うが、そういう人はもうすでにしているのでは。・まじめな人はまじめにして、不道德な人は不法投棄をするというように二極化されるのでは。・事なかれ主義的なやっつけ仕事の印象が以前と変わっておらず、役所に幻滅した。・行政としての努力をしているのは重々分かるが、空回り・無駄が多く、市民一般の認識と多少ずれているような印象が否めない。・制度が始まるまでに、どうすればごみが減らせるか家族で話し合っていきたい。・大型焼却施設への投資が無駄にならないかを説明する必要がある。

- ・クリーンセンターでゴミをみな高温で燃やしており、ゴミの量がへったらどうしようと言っていたのに方針を変えたのか。
- ・現在までの設備ではなぜダメなのか。
- ・ダイオキシンを発生するゴミの焼却に対しなす術に限られるとすれば、ゴミを減らすしか方法がないと思う。
- ・一人暮らしでゴミだらけ中で、生活する人が増える。
- ・市原に焼却場ができる際に、市から施設ができればゴミ問題は解決すると聞いた。
- ・東北部CC建設の談合につき川崎重工へ賠償請求をしない京都市に市民に負担を求める資格はない。
- ・ゴミ問題は国を挙げて取り組むべきもの。そのためにも京都自らが模範となり、関係省庁への働きかけを。
- ・生産者・販売店・消費者も欲望のブレーキを踏み、ゴミダイエットに邁進することを徹底してほしい。
- ・クリーンセンター建設費のツケを我々に払わせようとしているとしか思えない。特に京都は税金の高いところなのに弱い者いじめ。
- ・審議会にはどのようなメンバーがいるのか。主婦は入っていないのか。
- ・指定袋にしても、それが周知徹底されるほど公的機関はしっかりしていないし市民のモラルも低い。
- ・袋の容量にまだ余裕があるときに次の収集日まで持ち越すこともあるだろうが、不潔にならないか。